

国立研究開発法人「科学技術振興機構（JST）」社会技術研究開発センター（RISTEX）
研究開発領域「安全な暮らしを作る新しい公/私空間の構築」

参加無料
事前申し込みにて
定員 30 名様まで

「多専門連携による司法面接の実施を促進する
研修プログラムの開発と実装」（研究代表者：仲真紀子）主催

子どもと関わる実務家のための研修

「虐待を受けた子どもへの支援： 被害確認と心身のケア ～多職種専門家における効果的な 連携の在り方について～」

- 対象：福祉関係の実務家（児童相談所職員・児童福祉司・心理判定員・保健師等）、司法関係の実務家（警察官・検察官・弁護士等）、医療関係の実務家（医師・看護師等）、心理関係の実務家（臨床心理士・カウンセラー等）、保育・教育関係の実務家（保育士・幼稚園教諭・教員等）をはじめ、子どもと関わる職種の方に幅広く

2016 年 10 月 30 日(日) 9:00～17:00
(8:30 開場)

立命館大学 大阪いばらきキャンパス C272 ラーニングスタジオ

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150

<アクセス><http://www.ritsumei.ac.jp/rs/r2020/campus/oic/access/map.html/>

<フロアガイド>(5 ページをご覧ください)http://www.ritsumei.ac.jp/rs/r2020/campus/oic/common/file/about/floor_guide.pdf

様々な機関における多くの専門家が、事件や事故に関係した子どもたちや虐待被害の疑いがある子どもたちへの支援を担っています。たとえば、虐待の被害を受けた子どもから被害事実を聴き取る上で有効とされる「司法面接（forensic interview）」の手法を使って、児童相談所や警察・検察は、被害事実を正確に確認し、虐待被害の早期発見につなげ、被害の拡大を防ぐ役割を担います。同時に、被害を受けた子どもへの診察や診断・治療、トラウマケアなどの身体と心のケアは、病院の医師や看護師、臨床心理士やカウンセラーが、主に担うことになるでしょう。

このような子どもからの被害事実の確認と子どもへの臨床的ケアは、どのように両立していけば良いのでしょうか。また、多様な専門性を持つ実務家がいかに連携し協働しながら子どもをサポートしていけば良いのでしょうか。

本研修では、まず被害事実の確認に有効な司法面接について、グループ演習を含む講習を行います。そして、「トラウマとしての虐待被害と心理ケア」についてご紹介し、子どもへの心身のケアについて理解を深めます。さらに、多職種専門家間の効果的な連携の在り方について、急性期の介入・支援の視点および長期的支援の視点から、参加者の皆さんとグループ演習を介して協働的に考えたいと思います。

タイムテーブル

- 09:00 ● 開会の挨拶と企画趣旨
四天王寺大学・准教授 田中 晶子（企画者）
- 09:20 ● 講演「司法面接法（NICHHD プロトコル）と自由報告の効果」
名古屋大学大学院・博士研究員 上宮 愛
- 10:30 ー休憩（10 分）ー
- 10:40 ● 演習「参加者による司法面接体験と振り返り」
名古屋大学大学院・博士研究員 上宮 愛
- 11:50 ● ランチセッションについて
四天王寺大学・准教授 田中 晶子 *研修会は、ランチセッションを含みます。昼食はこちらでご準備します。
- 12:00 ● ランチセッション（昼食）
- 13:00 ● 講演「トラウマとしての虐待被害と心理ケア」
立命館大学・准教授 安田 裕子
- ランチセッション時のディスカッションを共有（田中）
- 14:10 ー休憩（10 分）ー
- 14:20 ● 演習「急性期の介入・支援での連携について」
立命館大学・准教授 安田 裕子
四天王寺大学・准教授 田中 晶子
- 15:20 ー休憩（10 分）ー
- 15:30 ● 演習「長期的な支援での連携について」
立命館大学・准教授 安田 裕子
四天王寺大学・准教授 田中 晶子
- 16:30 ● 質疑応答
講師全員

講師 上宮 愛（名古屋大学大学院 博士研究員）

安田 裕子（立命館大学 准教授）

田中 晶子（四天王寺大学 准教授）

企画 田中 晶子（四天王寺大学 准教授）

安田 裕子（立命館大学 准教授）

主催：研究開発領域「安全な暮らしを作る新しい公/私空間の構築」
「多専門連携による司法面接の実施を促進する
研修プログラムの開発と実装」

後援：立命館大学 R-GIRO「修復的司法と対人援助」プロジェクト
（第 3 期 法心理・司法臨床センター）、法と心理学会、
日本認知心理学会、日本心理学会（決定順）

* 参加を希望される方は、北海道大学・司法面接支援室 HP
（<http://child.let.hokudai.ac.jp/training/?r=310>）より申込み用紙をダウンロードし、ご記入の上、メール添付にてお申し込みください。受付完了後、司法面接支援室よりお返事いたします。

● 申込み・問合せ先：
北海道大学大学院文学研究科・司法面接支援室
email: child@let.hokudai.ac.jp、tel: (011) 706-2306

本研修は、RISTEX の研究開発プロジェクトの支援により実施されます。このプロジェクトは、虐待を受けた子どもへの支援について、研修活動を通じてよりよい実践を得ることを目的としています。したがって、ご所属の守秘義務に抵触しない範囲で、支援における多職種の連携に関する調査等にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。